

平成26年度 部局長マネジメント方針

こにし ひろゆき
土木部長 小西 啓之



仕事に対する基本姿勢

土木部におきましては、道路、公園及び河川の整備とその管理、交通安全対策や自転車対策等を所管しております。

市民協働による花とみどりいっぱい運動や緑化ボランティアの育成等の緑化施策を通じてみどり多い環境づくりに取り組み、花とみどりのまちづくりを推進するため、みどりの拠点となる（仮称）緑化センター設立の早期実現に向け取り組んでまいります。

重要路線に架かる主要橋梁の修繕補強と維持については、市民の安心と安全を守っていく主要事業として継続して取り組んでまいります。

また、防犯カメラについては幹線道路等や公園の安全確保、犯罪の未然防止と犯罪発生時の迅速な対応を目的として、警察署と協議の上で設置してまいります。

土木部の業務は生活に密着しているため、市民からの多種多様なニーズに応じていかなければなりません。限られた予算のなかで、職員一人一人が事務事業の見直しや、コスト縮減を重視した意識をもち、「安全・安心のまちづくり」を目指し、更なる努力をしてまいります。

平成26年度に取り組む重点課題

1 橋梁修繕補強事業

- ・主要路線に架かる重要な橋について、長寿命化修繕計画に基づき、橋の耐用年数を少しでも延ばすために順次、計画的に修繕補強事業を実施いたします。

2 自転車マナーの向上

- ・平成25年度に初めて導入したスケアード・ストレート（※）方式による自転車交通安全教室が好評であったため、引き続きこれを実施して自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上を図ってまいります。

※スケアード・ストレート：スタントマンによる交通事故疑似体験

3 市民協働によるみどりのまちづくり

- ・花とみどりのまちづくりを推進するために必要な「みどりの拠点」として（仮称）緑化センター設立の早期実現に向け取り組んでまいります。
- ・市民との協働による地域緑化活動のため、緑化ボランティア養成講座を開催しボランティアを育成し、修了生を中心に駅前広場や公共施設などの緑化推進を図ります。